

2026 年(令和8年)10 月 1 日

さ
か
し
た

タイムズ

ときめき・かがやき・つながる さかした

第252号

八百余年の伝統 県重要無形民俗文化財

花馬祭りを開催します

10月11日(日)

12時~15時半

くわしくは、チラシ・ポスターをご覧ください。

お祭り前夜には、「地域を元気に」「地域の発展」を祈念して、秋の夜空に花火を打ち上げます。キッチンカーなども出店します。

やさかふるさと花火大会

日 時 10月10日(土)

場 所 道の駅きりら坂下

出 店 10時~20時

花 火 19時~19時半(木曽川の対岸から打ち上げ)

問合せ：花馬祭り実行委員会 ☎ 75-4444

▼昨年の様子〈花馬・稚児行列でにぎわう駅前〉



『メディカルキッズさかした2026』を開催しました！



7月25日(土)、国保坂下診療所で中津川市地域総合医療センター主催の『メディカルキッズさかした2026』を開催しました。

市内の小学6年生19名が参加し、白衣を着て聴診や問診、血圧測定、超音波(エコー)・血液型検査、調剤業務、高齢者疑似体験、車いす操作などを行いました。

参加者からは「医療の事をいろいろ知ることができてよかった」「前よりも医療に興味を持った」「介護される人の気持ちが分かった」などの感想がありました。



また、今年度は、岐阜大学の医学生1名、中京学院大の看護学生7名、坂下高校福祉科3名の計11名のボランティアの皆さんにご協力いただきました。



坂下診療所より 〈新任医師紹介〉

すずき さおり
鈴木 佐緒里 先生

今年4月から坂下診療所でお世話になっております、鈴木佐緒里と申します。
地域の皆様が住み慣れた場所で元気に楽しく過ごすためのお手伝いができれば、と思っております。
よろしくお願いいたします。

栂の湖自然公園駐車場の一部を整備していただきました



昨年、一昨年に続き、今年度も「栂の湖自然公園駐車場」の泥濘や轍の養生対応として、地元の(株)上野産業(糸魚川隆幸社長)より、自社の保有するダンブカー10台分の砂利や碎石をご寄付頂きました。

また、ご寄付をいただきました砂利・碎石は、坂下建設(株)(安江貞夫社長)により、自社保有の重機で整地及び転圧を施していただきました。これにより駐車場を利用する皆様が、安全で安心してご利用頂けます。

株式会社上野産業 様、坂下建設株式会社 様 ありがとうございます。



↑ 昨年の様子

『中学生と遊ぼう♪』に参加しませんか

家庭科の学習とあわせて行われる、中学生と未就園児親子の交流会です。
10年後のお子さんの姿を想像しながら、楽しく交流してみませんか。

日 時：10月27日(火) 10時15分～12時半

場 所：坂下中学校

募集対象：未就園児親子

内 容：グループに分かれてふれあい遊び・フリートーク・中学生の合唱披露

問合せ・申込み 坂下公民館 ☎75-3115 (平日9時～17時)

区長会通信

与三郎祭が盛大に開催

8月9日(日)、坂下地区夏の恒例行事である「与三郎まつり」が賑やかに開催されました。本祭りは、商工会青年部を中心に、まちづくり協議会、やさか観光協会、月の市実行委員会、そして当区長会などが実行委員会となって手を取り合い、準備と運営を進めてきたものです。

会場では、子どもたちが元気いっぱいのパフォーマンスを披露したキッズダンスや、豪華景品をかけたワクワク感あふれるくじ引き、美味しい料理が並ぶキッチンカーなど、子どもから大人まで楽しめる催し物が満載でした。途中、あいにくの雷雨に見舞われる時間帯もありましたが、天候の急変にも負けず、会場は大勢の地域の皆様や来場者で終日大きな熱気に包まれていました。

ご協力いただいた関係者の皆様、そしてご来場くださった皆様に心より感謝申し上げます。地域の絆を深める素晴らしい一日となりました。



『坂下地区住民アンケート』ホームページで結果公開中

先日、行いました住民アンケートの結果について集計が終わりました。

▼下記のコードから集計結果をご覧ください。読み取りができない方は坂下総合事務所までお問い合わせください。



坂下文化祭のお知らせ

園児、小中学生から大人まで、様々な作品

を展示します。皆さんの力作をぜひ見に来てください！

11月1日(日)～3日(火・祝) 9時半～17時
※最終日のみ 15時終了

会場：坂下総合体育館

問合せ：坂下公民館 ☎75-3115 (平日9時～17時)

郷土文化財紹介

＜坂下の養蚕・蚕種・製糸業 その15＞～蚕種製造業4～

明治から昭和初期にかけて、蚕種製造の為に欠かすことの出来なかった風穴とはどんなものだったのでしょうか。その跡を訪ねてみましょう。

神坂の「クアリゾート湯舟沢」の前を通り、霧ヶ原台地へ急坂を登ります。その上がり口で橋を渡りますがこの川の名前が「冷川」です。台地の西には「温川」があります。水温の差でこんな名が付いたのでしょうか。霧ヶ原の民家がなくなると、道は櫛平を経て国有林の中を神坂峠へと向かいます。カーブが多く路面もあまり良くないですが車は通れます。暫く登ると名水「強清水」のあるやや広い所に着きます。昔登山の盛んな頃は、ここまでバスが走っていました。この辺りの上下に沢山の風穴跡が有ります。「強清水」の水槽の右上に風穴の石積み遺構と看板があります（写真①）。落石で入口は塞がっていますが、右奥に貯蔵庫があったはずですが。背後は急斜面となっており、木立があつてよく分かりませんがここに屋根があつたはずですが。

「強清水」より少し下の所で道が大きく右へカーブする所に中津川市が復元した風穴の遺構があります。入口にある市が設置した看板が目印になります。石段を上ると全体が俯瞰出来るようになっています（写真②）。

柵の所から右奥を見ると右の写真③です。ここでも岩が散乱する急斜面（この地形を「崖錐地形」と言います。地元では「ゴオロ」とも言います）の裾を掘込んで石垣を積んであります。斜面に接する石垣の下部から地下の冷気が吹出すので、出来るだけ隙間を開けてあります。他の部分の石積は冷気が逃げないように細かく目地を詰めてあります。復元した遺構には高い屋根がありますがこれは見学用で、当時は石垣の上すれすれに片葺屋根があつたはずですが。石室の内部には柵を作っており、その中に種紙を入れた種箱（写真④）を収めていました。

ところでどうして地下から冷気が吹出すのでしょうか。富士見台中腹（恵那山北麓）のここでは、冬の間は当然零下の気温が続きます。地下の流水も徐々に冷え氷になります。春先まで水が蓄積され続けます。春になり外気温が上がると徐々に地下の氷が溶け、岩の隙間の冷たい空気は下へ向かって流れます。この冷気を石室に閉じ込めたのが風穴で、天然の冷蔵庫になります。この辺りはこうした現象が起こる好条件（岩石・地形・標高など）が揃った場所だったので。

冷川の呼称はこうした水源地に由来すると推測します。実際に水温を測ったら、温川とは4℃もの差がある、との報告もあります。

稲核風穴、荒船風穴など名だたる風穴は何れも神坂と同じ様な条件がそろった場所にあります。



←写真① 強清水の風穴入口



←写真② 復元された風穴の入口



→写真③
同上石室の最奥の状況



↑写真④ 左右とも「種箱」（恵那市東野の個人蔵）

毎月第3日曜日は「家庭の日」

中津川市青少年健全育成推進市民会議

10月18日

かがく・ぶんかに したしみ いっぱいうんどうしよう

坂下高校

賢・剛・優

公民館講座&中学生福祉ボランティア基礎講座



7月28日(火)に、坂下公民館主催の『公民館講座』が本校で行われました。参加者は小学4～6年生までの6名で、点字で自分の名前を書いたり、視覚狭窄ゴーグルをつけて高齢者体験をしたりしました。また、本校福祉科の学生から、車いすに乗ったまま入浴できる介護浴槽や様々な福祉用具の使い方を学び、『坂下福祉新聞』の記事にしてくれました。参加した小学生には、講座修了後に本校校長より『坂下福祉新聞社記者証』が手渡されました。

7月31日(金)には、中津川市高齢介護課・中津川市社会福祉協議会主催の『中学生福祉ボランティア講座』が中津川市ひと・まちテラスにて行われました。対象は中津川市内の中学生で、約50名が受講しました。本校福祉科の生徒12名がアシスタントとして参加し、福祉を学ぶ先輩として、これまでに学んだ知識や経験を活かして、中学生の車いす体験や介護体験をサポートしました。

坂下小学校

ひとりだち

始 業 式

8月28日(金)、2学期の始業式が行われました。

夏休みが終わり、少しだけ涼しくなった体育館で久しぶりに全校児童が集まりました。式の中で、あと数か月になった坂下小学校の校歌を元気に歌いました。校長先生からは久しぶりに会えた喜びや、2学期にいろいろな活動があること、夏休み中の改修工事についての話がありました。式の後、各教室では子どもたちが夏休みに取り組んだ研究や作品の発表会が行われ、「すごいね」「きれいだね」など、お互いの頑張りを称え合っていました。研究や作品を展示する作品展が28日と31日に行われ、たくさんの保護者の皆さんに見ていただきました。



坂下中学校

超升先輩

知恵と努力の結晶 ～夏休み作品展～

夏休みが終わり、再スタートした学校には生徒たちが夏休みに取り組んだ『一研究一作品』が揃い、校内作品展を開催しました。

廃材やリサイクル品を活用した、自然環境を大切にする工夫、実用性を考えて使いやすくする工夫、見ているとホッとする工夫、疑問をもち自分で考えて追究する姿勢など、生徒自身はもちろん、ご家族の温かさやサポートも伝わってくる作品ばかりでした。作品展が終わってからも、各ご家庭での生活に役立ったり、^{いろど}彩りを添えたりしてくれることでしょう。



やさかこども園

かがやく瞳

合 同 保 育

異年齢との関わりを大切にするというねらいで、7月21日(火)から8月27日(木)の夏休み期間中、園での生活を3歳児から5歳までの縦割りグループにして生活しました。5歳の子どもたちは、小さい子とペアになり、お世話をして優しく接することで、ペアの子を気に掛ける姿が見られました。一方で、小さい子たちは年長児の姿を見て、憧れの気持ちを抱き、チャレンジする姿がありました。短い間でしたが、共に過ごすことで異年齢での良い関係が築けたと思います。2学期が始まり、運動会に向けての取り組みも始まります。縦割りの合同保育の中で培った力を活かしていきたいと思います。



《10月の主な行事》

日	曜日	行事名	時 間	場 所
7	水	いきいき元気教室	13:30～14:30	坂下公民館
10	土	やさかふるさと花火大会	10:00～20:00	きりら坂下
		花馬 神楽	13:00～14:00	西方寺公会堂～坂下神社
		花火 打ち上げ	19:00～19:30	きりら坂下 木曽川対岸
11	日	花馬祭り	12:00～15:30	JR 坂下駅前～坂下神社
17	土	がん検診・30代/特定健診 (予約制)		坂下総合事務所第2庁舎
		曾我五郎十郎翁顕彰祭	11:30～	坂下神社
21	水	人権・行政相談	13:00～15:00	坂下総合事務所第2庁舎
26	月	定例区長会	13:30～	坂下総合事務所第2庁舎
28	水	やさか地区農業委員会	9:00～	坂下総合事務所
		農地相談	9:30～	
30	金	おはなしの会	10:00～11:00	坂下公民館

ごみの収集日

燃えるごみ	毎週月・木曜日
燃えないごみ	7日(水)
大型ごみ	16日(金)
資源・硬質ごみ	14日(水)
有害ごみ	28日(水)

坂下地区人口

(9月1日現在)

3,762人(前月比18人減)

男1,821人、女1,941人

世帯数1,586世帯(前月比5世帯減)

慶弔のお知らせ

8月11日から9月10日の
坂下総合事務所への届出分

(敬称略)

●ご逝去

かとう みはる (91歳) 新田

かゆかわ すえなり (80歳) 矢淵

いとう はまお (90歳) 中外

よしむら さき (88歳) 握

いとう やすひろ (71歳) 松源地

ふるた みのも (97歳) 松源地

編集・発行

坂下総合事務所	☎ 0573-75-2111
	(FAX) 0573-75-4704
Mail	sakashitaoffice@city.nakatsugawa.lg.jp